

第25回全日本少年少女空手道選手権大会

監督会議資料

審判長 江尻 昌広

副審判長 五十嵐 理 西井 美夏

1、全体の注意点

(1) 運営面

- ① 選手が入場し整列した状態で開始式を行う。(最初の競技のみ)
選手はモニターの前、監督は控え席、審判員は所定の位置。
- ② アリーナ内待機エリアにはスポーツバック1つの持込みを可とする。
アリーナ内競技エリアにはタオル・ペットボトル・帯を入れる簡易な袋のみ持込み可とする。
- ③ IDカードは、チェックのみとし回収はしない。ただしドクターの記入のあるものは回収しコート主任に渡す。コート主任は確認後選手に戻す。
- ④ 道着、帯、ゼッケン、安全具チェックについては、各コートにておこなう。
特に、上着の長さは大腿部の4分の3まで、ゼッケンの縫い付けを確認する。
当該試合時にコートで組手2分、形1分ルールが適用となった選手の監督、コーチ、パーソナルコーチA・Bはその試合につくことができない。※適用者は待機場所にて待機可
- ⑤ 正副審判長とコート主任は全体連絡を取るために携帯電話等を使用する場合がある。
- ⑥ 監督・コーチ・パーソナルコーチA・Bはアリーナ内での携帯電話の使用を禁止とする。
- ⑥ 競技での「正面に礼」はステージ側を向いて行う。(全小・パラ大会共通事項)
後列5, 6, 7, 8 コートは前列と逆となるが正面はステージ側とする。
- ⑦ 組手2分、形1分ルールが適用されていない選手に対しては、監督・コーチが試合途中から監督席に付くことを可とする。
- ⑧ ビデオレビュー、プロテストは採用しない。
- ⑨ 形・組手ともに3位決定戦は行わない。

(2) 異議申し立てについて

- ① 試合中の場合はすぐにおこなう。
- ② 試合後の場合はコート主任へ申し立てる。
- ③ 次の試合が始まった場合は異議申し立てを受け付けない。

(3) 服装

- ① 選手は競技規定に沿った清潔な白の空手着を着用すること。空手着メーカーについては指定をしない。
- ② 左胸に都道府県名を入れること。
空手着の袖や裾が長い場合は内側に折って縫い合わせてあるものは許可する。
- ③ 出場選手は参加賞のワッペンを空手着の左肩口に縫い付けること。
- ④ 監督、コーチ、パーソナルコーチA・Bは黒、紺、グレーのポロシャツ、スラックスを着用とする。
但し、中学生・高校生のパーソナルコーチについては制服着用を可とする。

2、形競技

(1) 運営面

- ① 選手の出入りについて
・選手はコートの角（コーナー）に待機し、モニターに自分の名前と形名が表示されたら

注意

し

コートへ入り（斜め入り）演武を始める。（名前は呼ばれない）演武終了後、礼をしたのち、真っ直ぐに後ろに下がり判定を待つ。判定結果はシステムで確認する。

- ・モニターに表示された形名が申告した形名と異なる場合、選手または監督が挙手をしてその旨を審判員に伝え訂正すること。

モニターに表示された形名と異なる形を演武した場合は違反となる。

- ・コート出入りの礼はしない。

② 礼について。（監督の促し可）演武開始前及び終了後の礼を忘れた場合は違反（反則）となる。

③ 形名を先に言い、その後に礼をした場合は減点となる。

◇1回戦から準々決勝戦（6回戦）まで（2名同時演武）

① フラッグ方式・トーナメント方式で行う。

② 負けた選手から随時退場する。

◇準決勝戦（1名ずつ演武）

① 得点方式で行う。

◇決勝戦（1名ずつ演武）

① 得点方式で行う。

(2) 形の指定

- ・ 1回戦から準々決勝戦までは基本形とする。同じ形を繰り返し演武することができる。
- ・ 準決勝戦は1回戦から準々決勝戦までで使用していない基本形、もしくは第1指定形・第2指定形とする。
- ・ 決勝戦はそれまでに使用していない基本形・第1指定形・第2指定形とする。

3、組手競技

(1) 運営面

- ① 競技時間は1分30秒フルタイム 6ポイント差とする。
- ② 競技規定(旧ルールブック黄色本 P68)※12歳未満の禁止事項を適用。
- ③ 負けた選手から随時退場する。
- ④ 試合時の入退場について
スコアボードに名前が出たら、主審にゼッケンを見せてコート内に入る。名前のコールはなし。
試合前後は礼をし、選手同士の握手等はしない。
- ⑤ 試合が連続する場合
コーナーが変わる場合は3分、同じコーナーの場合は1分30秒のインターバルをとる。
- ⑥ 監督、コーチ、パーソナルコーチ A・B は必要以上の指示をしない。2回主審が注意した場合、その試合は退場となる。※退場者は待機場所にて待機可

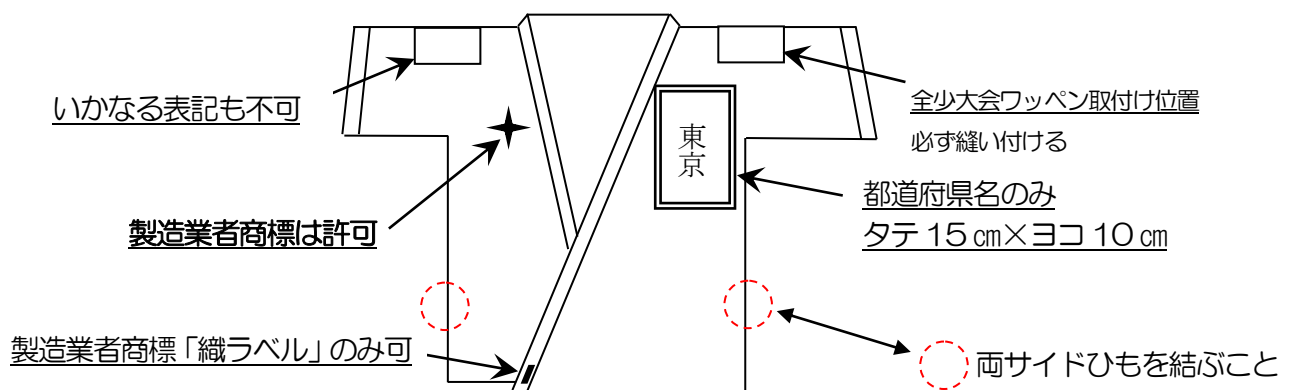
組手安全具

- ① 組手全種目に全空連検定品である小学生用拳サポーター(赤・青リバーシブル)、ニューメンホー (No. VII) 、ボディプロテクター、小学生用インステップガードとシンガード。(新型旧型共に可)
※ 安全具着装のない選手は出場できないので、十分注意すること。
- ② 小学3～6年生男子組手出場選手は必ずセーフティカップを着装すること。1、2年生は所属指導者（監督・コーチ）の判断に委ねる。

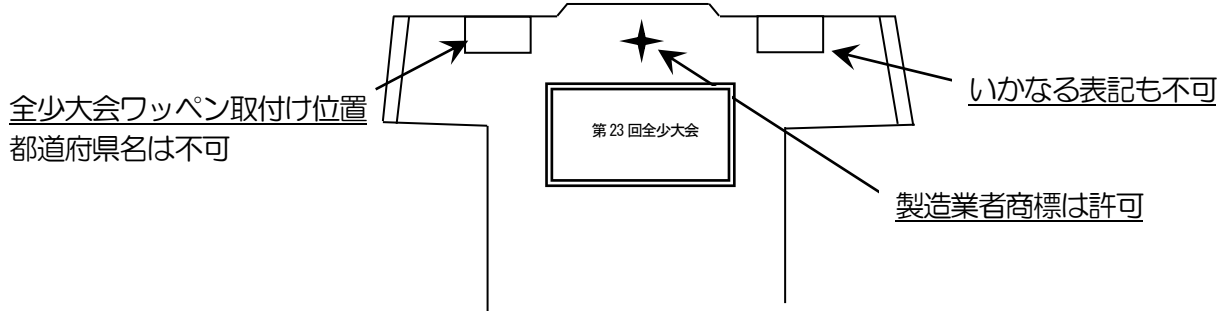
ワッペン・ゼッケン・胸マークについての注意事項

空手着の製造業者商標のラベルの表記については、製造業者が上衣の裾表側、ズボンの表側（左右どちらか）にはじめから付けられた「織ラベル」は可。今大会で指定された以外のワッペン、刺繍等は一切認めない。※各流派等のオリジナルラベルは認める。

表



裏



【空手着について】 氏名・ゼッケン・都道府県ワッペン・全少参加賞ワッペン・製造業者商標「織ラベル」以外の装飾は不可。ゼッケンはしっかりと縫い付けること。

【帯について】 刺繍可（刺繍糸の色は問わない）

その他

- ・1・2日は入替え制の為、全員荷物を2回運搬
- ・アパ会品 小学校は 当日出場する選手のみ
- ・空手道会館は 全選手OK

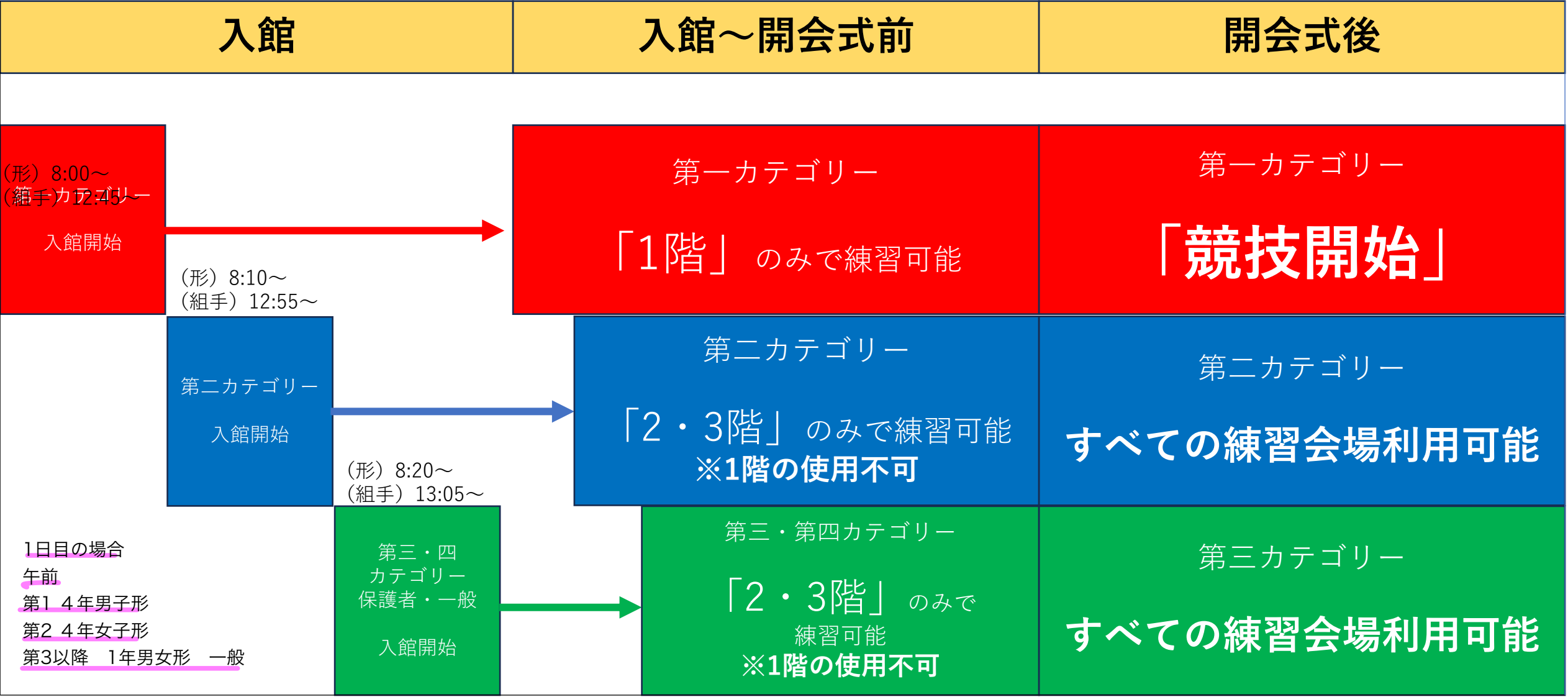
監督会議 事務連絡

入場ルールについて

午前：入場開始 1 時間前までは並ばないでください。

午後：入場開始30分前までは並ばないでください。

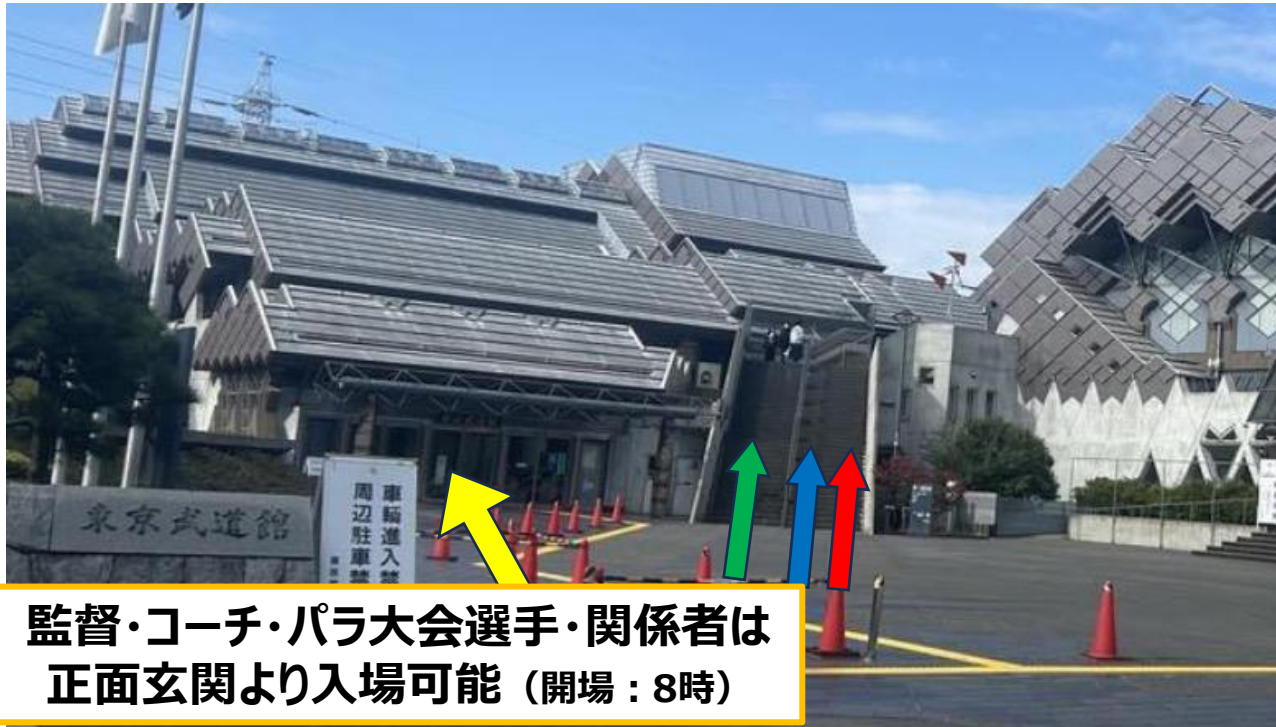
入館から練習・開会式までの流れ（全体行程）



入館から練習・開会式までの流れ（入館について）

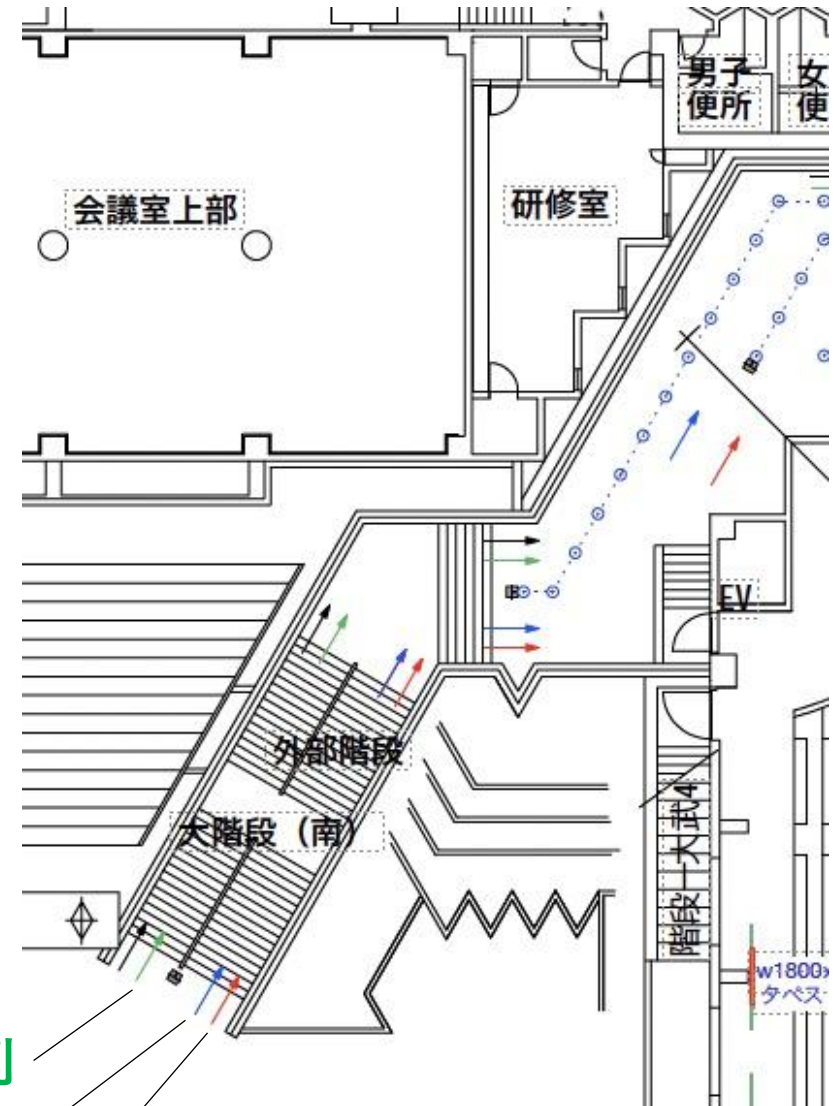
入館	入館～開会式前	開会式後
(形) 8:00～ (組手) 12:45～		
第一カテゴリー 入館開始	第一カテゴリー 「1階」のみで練習可能	第一カテゴリー 「競技開始」
(形) 8:10～ (組手) 12:55～		
第二カテゴリー 入館開始	第二カテゴリー 「2・3階」のみで練習可能 ※1階の使用不可	第二カテゴリー すべての練習会場利用可能
(形) 8:20～ (組手) 13:05～		
第三・四カテゴリー 保護者・一般 入館開始	第三・第四カテゴリー 「2・3階」のみで練習可能 ※1階の使用不可	第三カテゴリー すべての練習会場利用可能

入館から練習・開会式までの流れ（入館について）



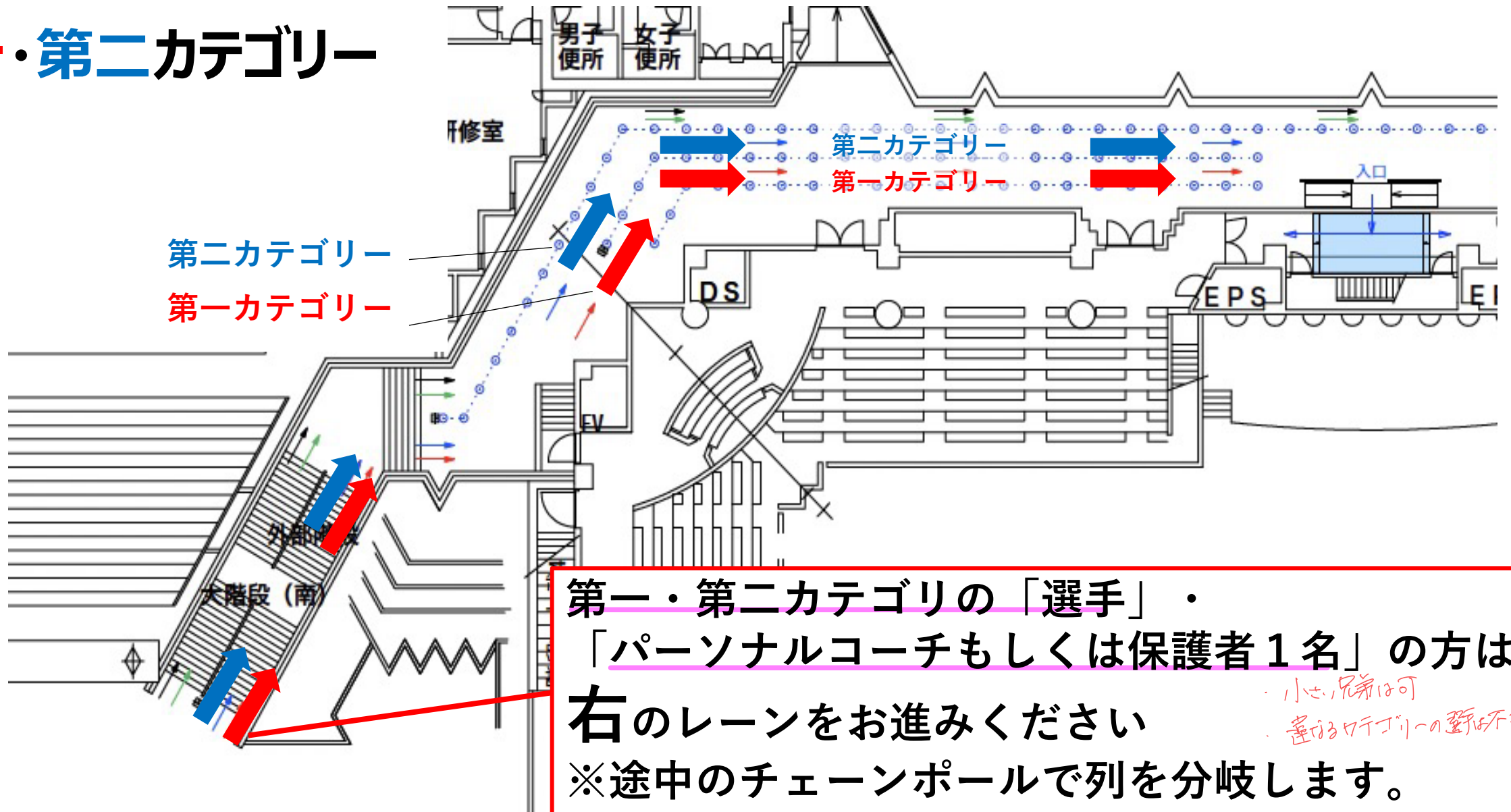
階段の先に入り口がございます
カテゴリー毎に分かれて通行をお願いいたします。

第三～四カテゴリー・一般入場列
第二カテゴリー
第一カテゴリー



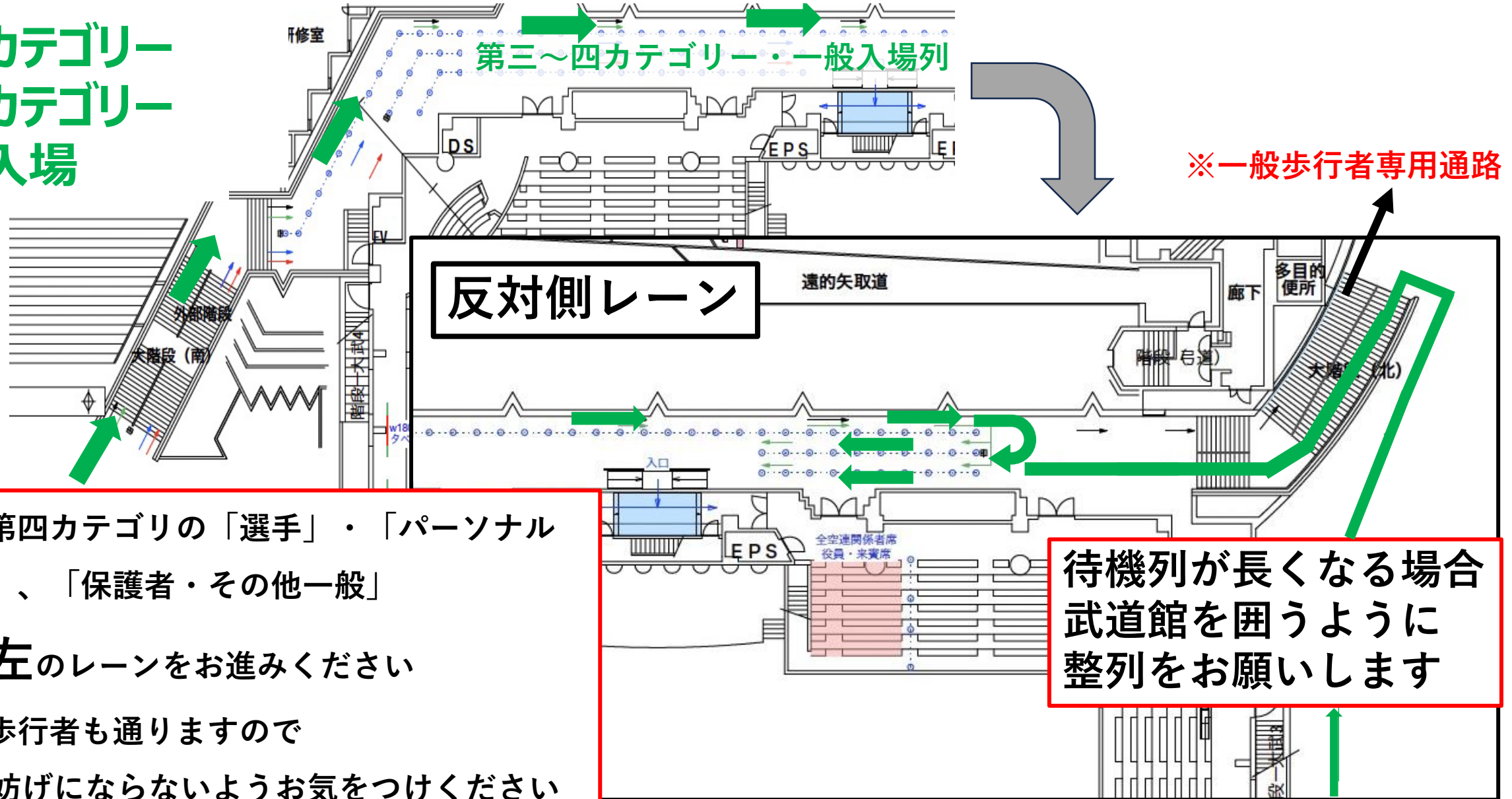
入館から練習・開会式までの流れ（入館について）

第一・第二カテゴリー



入館から練習・開会式までの流れ（入館について）

第三カテゴリー
第四カテゴリー
一般入場

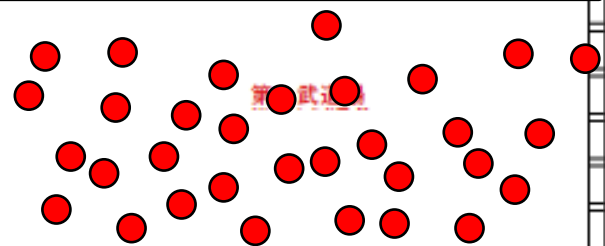


入館から練習・開会式までの流れ（入館後の練習場所について）

入館	入館～開会式前	開会式後
(形) 8:00～ (組手) 12:45～ 第一カテゴリー 入館開始	第一カテゴリー	第一カテゴリー
(形) 8:10～ (組手) 12:55～ 第二カテゴリー 入館開始	「1階」のみで練習可能	「競技開始」
(形) 8:20～ (組手) 13:05～ 第三・四カテゴリー 入館開始	第二カテゴリー	第二カテゴリー
	「2・3階」のみで練習可能 ※1階の使用不可	すべての練習会場利用可能
	第三・第四カテゴリー	第三カテゴリー
	「2・3階」のみで練習可能 ※1階の使用不可	すべての練習会場利用可能

入館から練習・開会式までの流れ（入館後の練習場所について）

1階 第一武道場



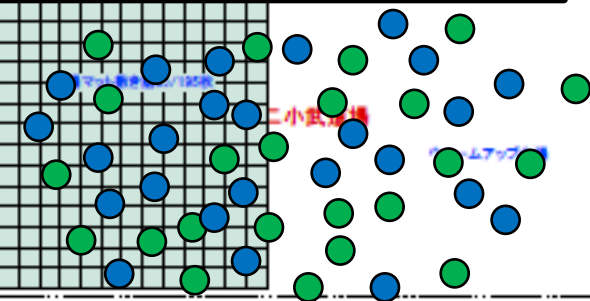
第一カテゴリー選手は
「1階」 第一武道場・大武道場 のみで練習可能

2階 大研修室

練習会場
競技ツツ敷き

第二・第三・第四カテゴリー選手は
「2階」 「3階」 のみで練習可能

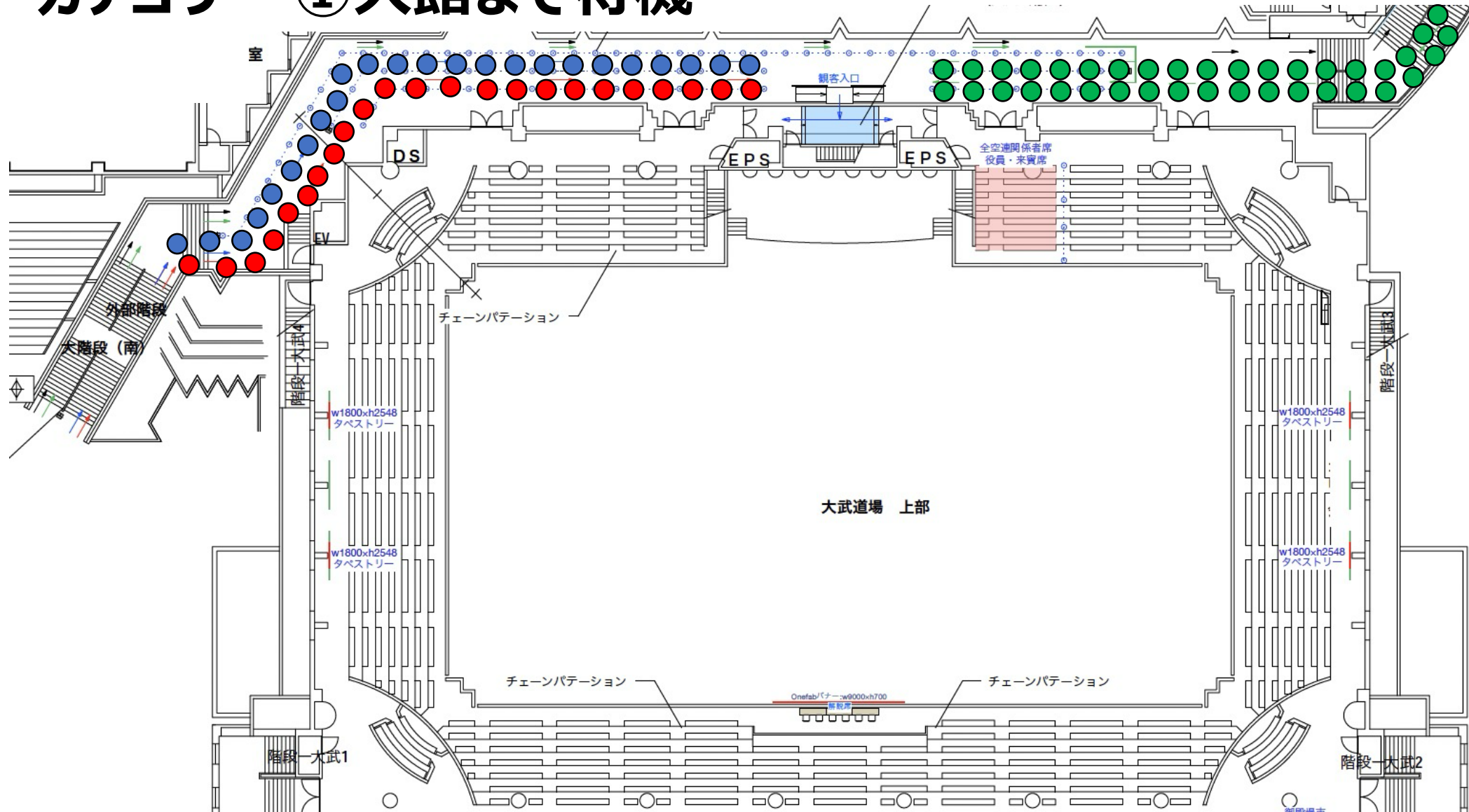
3階 第二武道場



第一カテゴリー

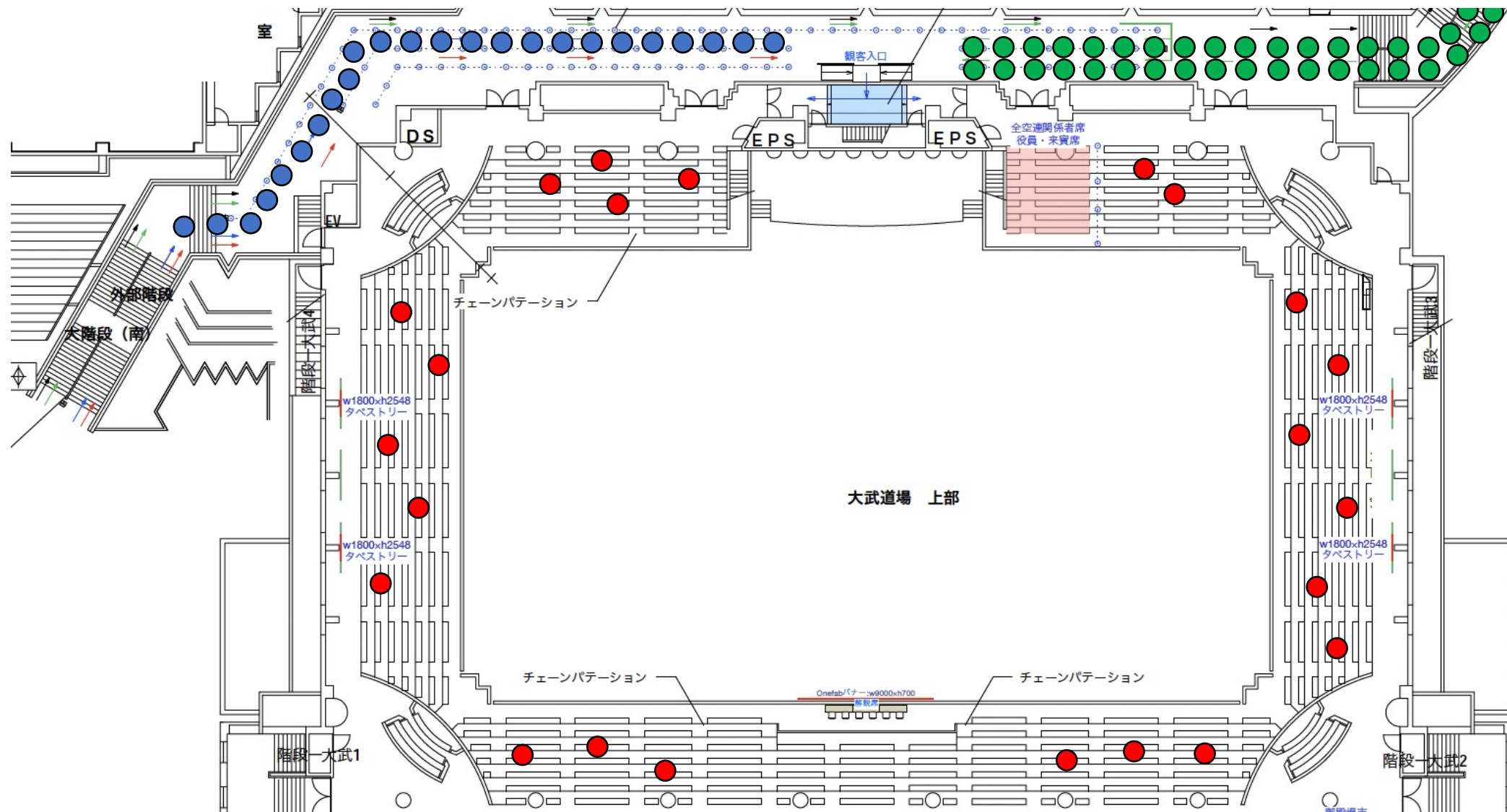
入館から練習・開会式までの流れ（入館後の練習場所について）

第一カテゴリー ①入館まで待機



入館から練習・開会式までの流れ（入館後の練習場所について）

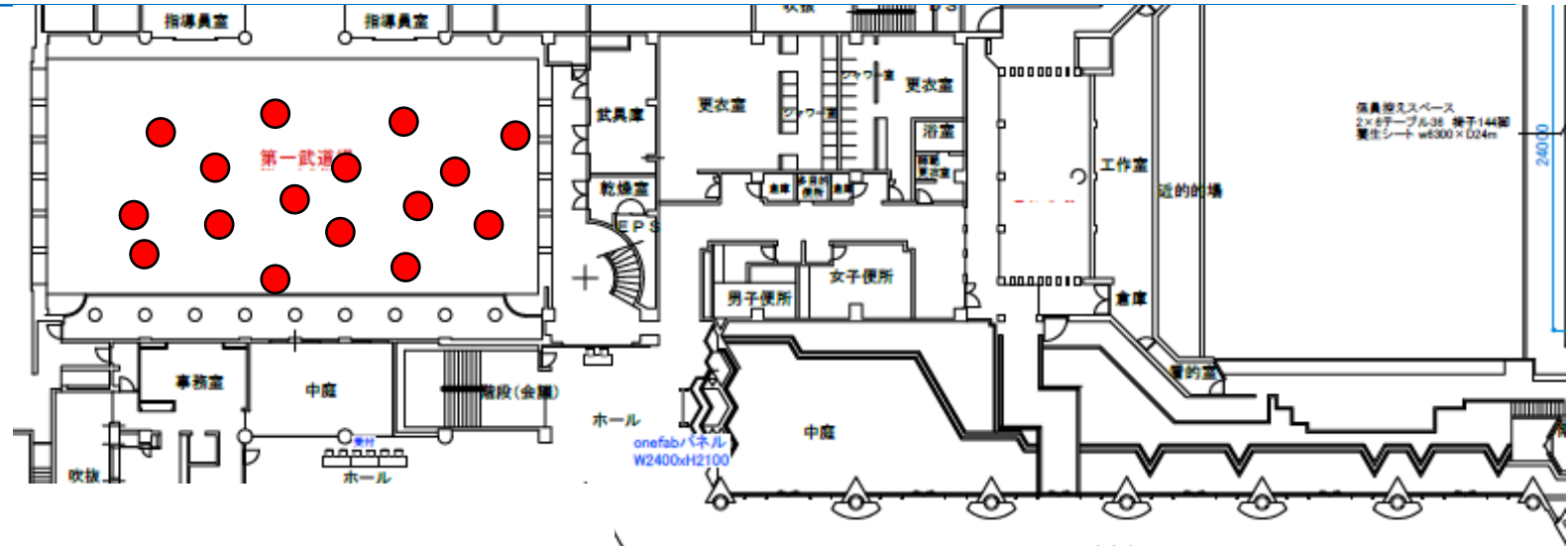
第一カテゴリー ②入館後 ご自身の席を確保、荷物を置き、適宜着替え



入館から練習・開会式までの流れ（入館後の練習場所について）

第一カテゴリー

③ 1階へ移動



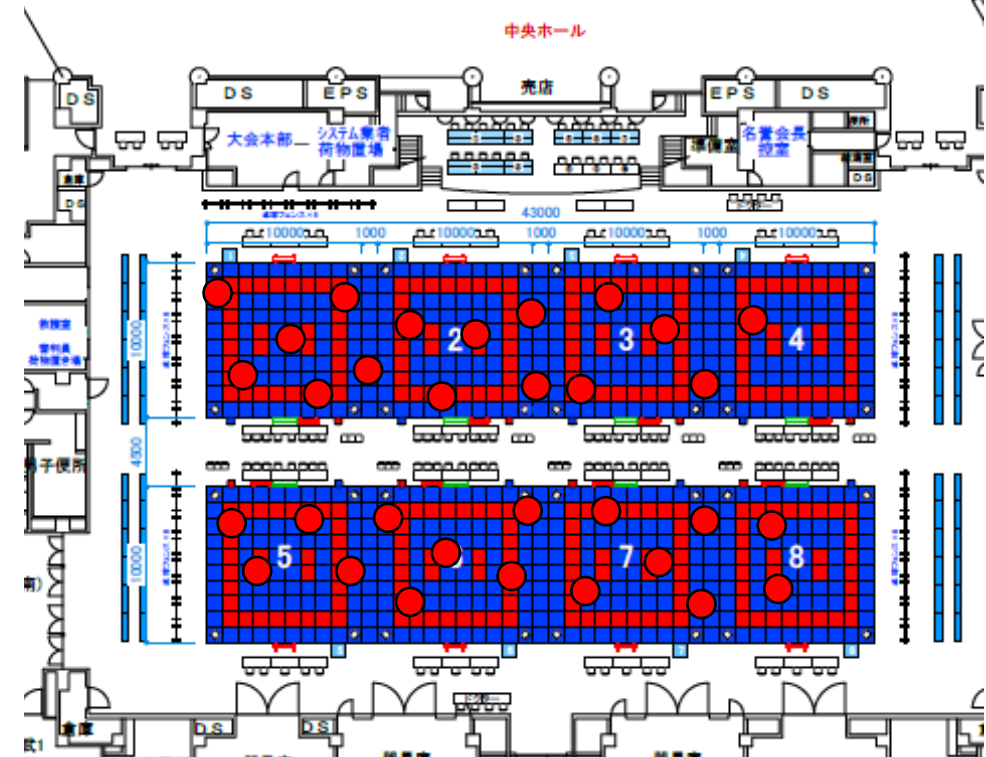
第一カテゴリー選手は

「1階」

第一武道場

大武道場 のみで練習可能

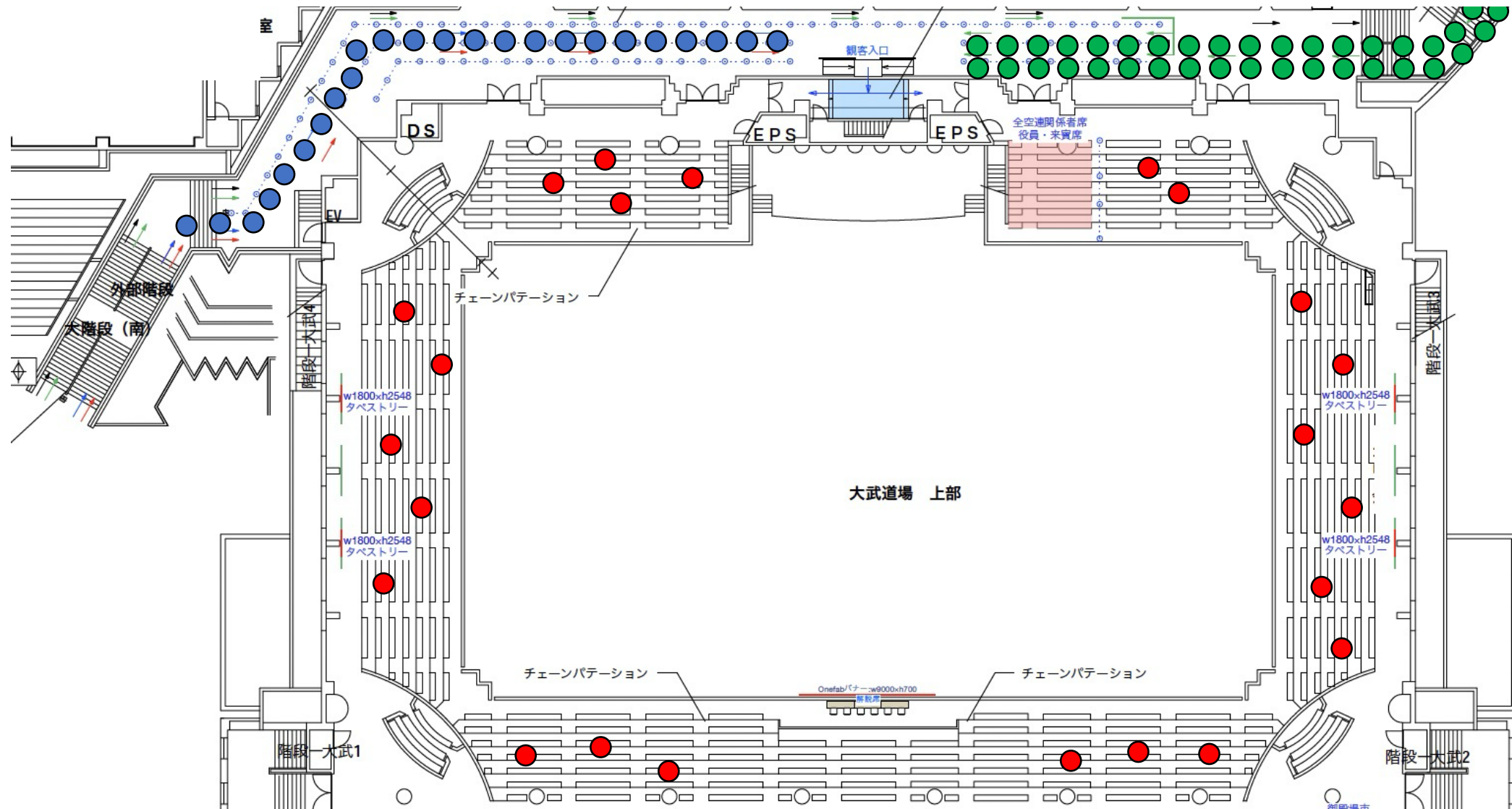
※開会式の時間が近づき次第
全員大武道場へ移動となります



第二カテゴリー

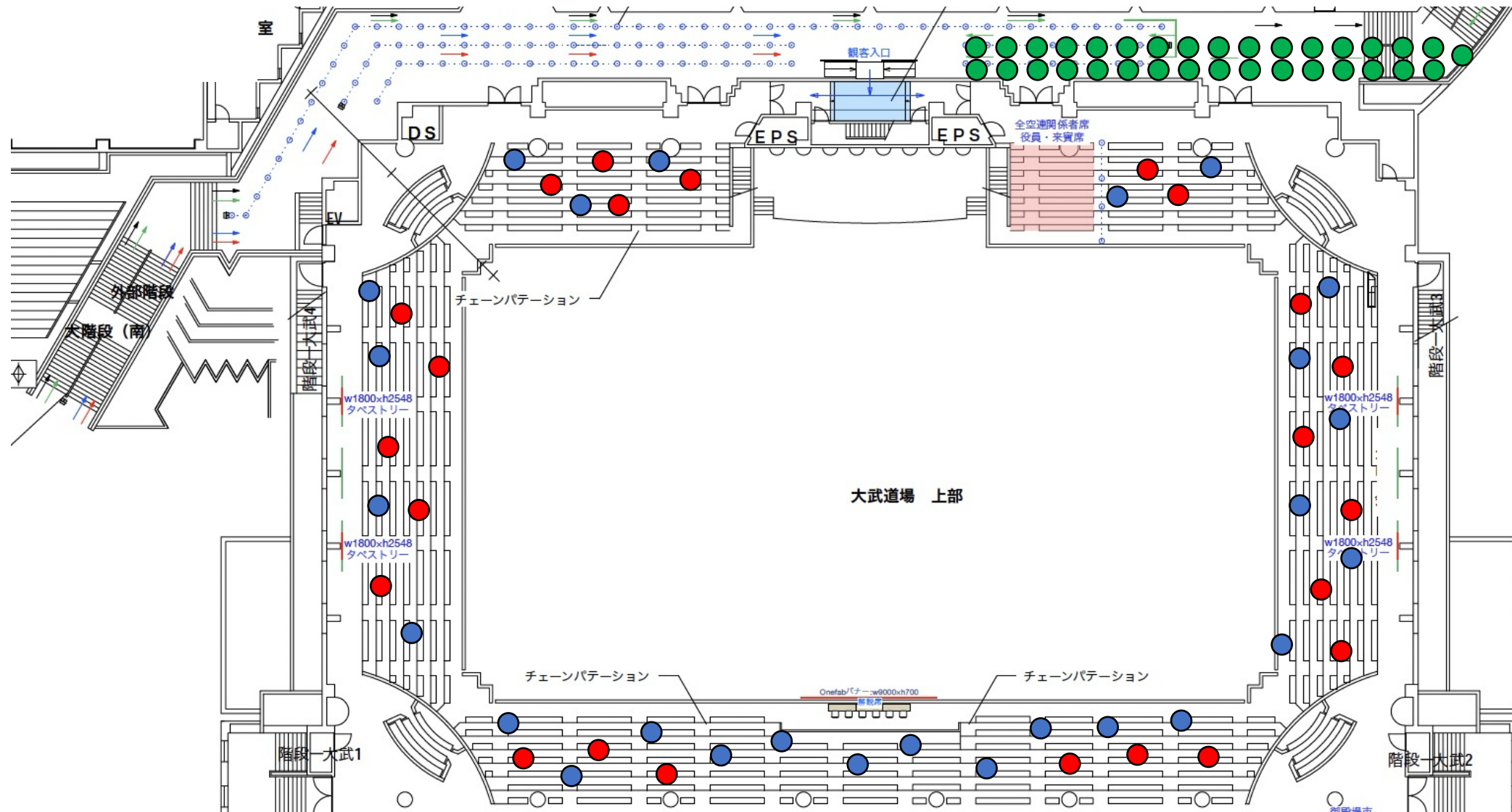
入館から練習・開会式までの流れ（入館後の練習場所について）

第二カテゴリー ①入館まで待機



入館から練習・開会式までの流れ（入館後の練習場所について）

第二カテゴリー ②入館後 ご自身の席を確保、荷物を置き、適宜着替え



入館から練習・開会式までの流れ（入館後の練習場所について）

第二カテゴリー

③2F～3Fへ移動

第二カテゴリー選手は

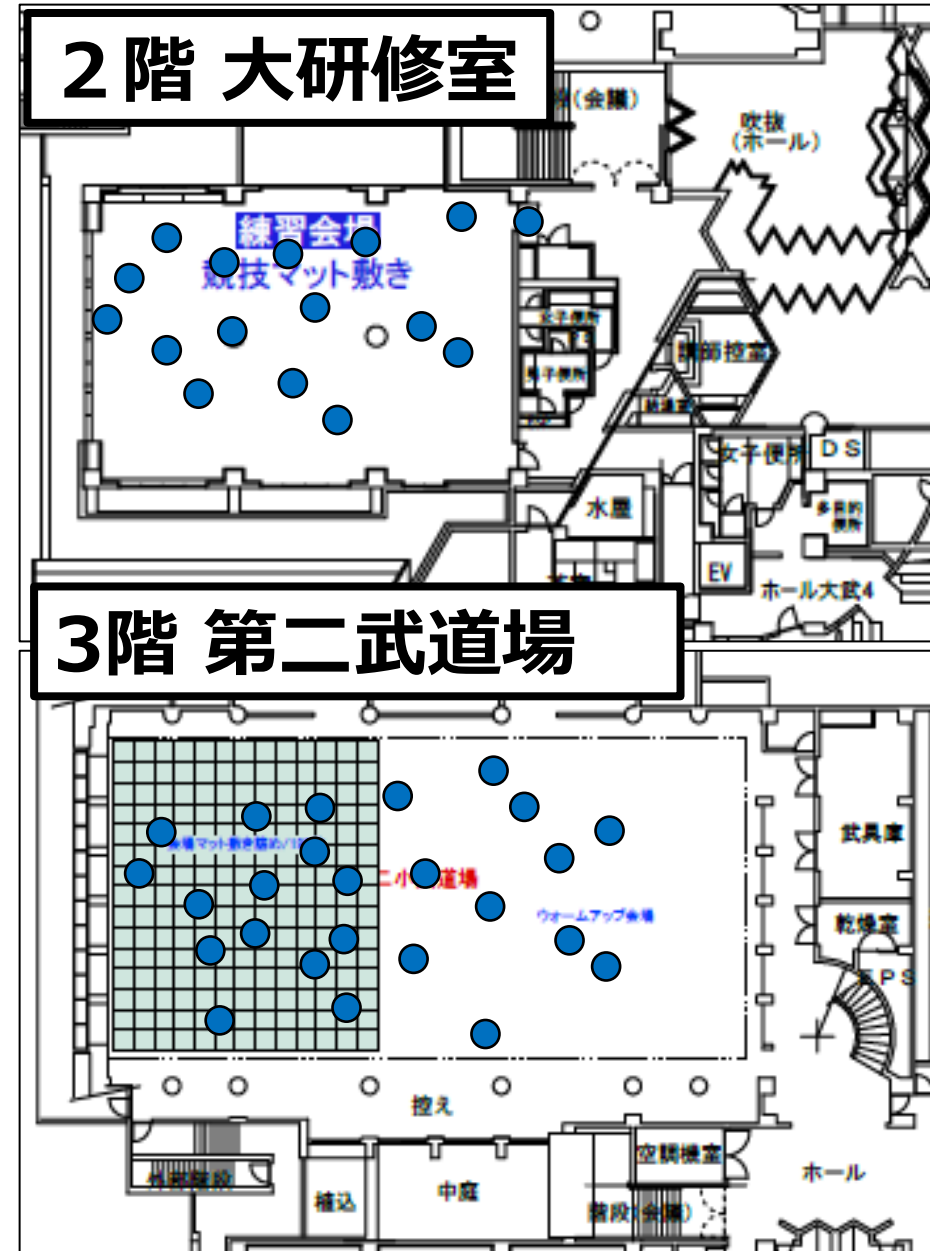
（開会式が始まる前までは）

2F 大研修室

3F 第二武道場

のみで練習可能

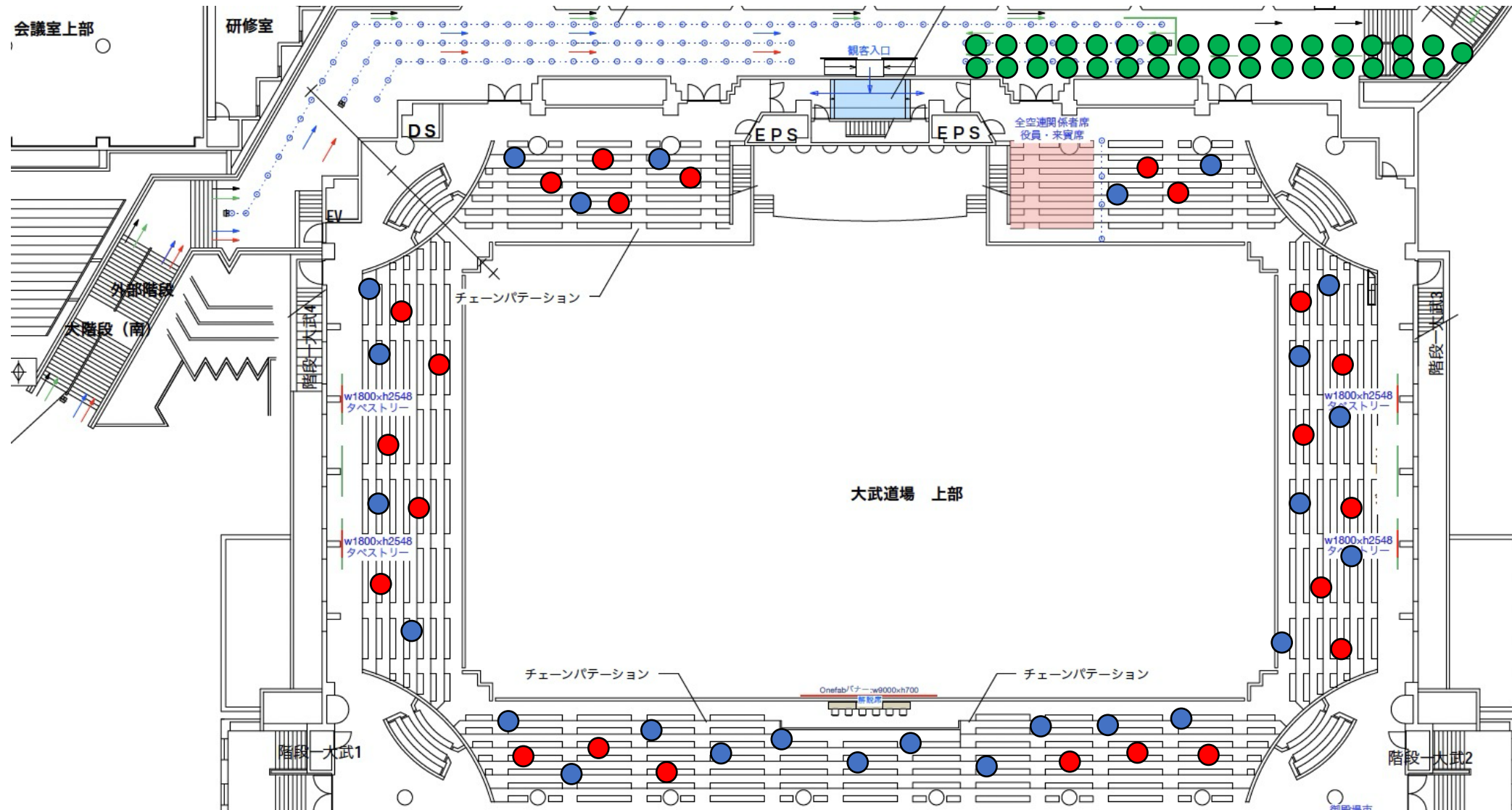
※開会式が始まり次第、
1Fへの練習場所も使用可能



第三・第四カテゴリー

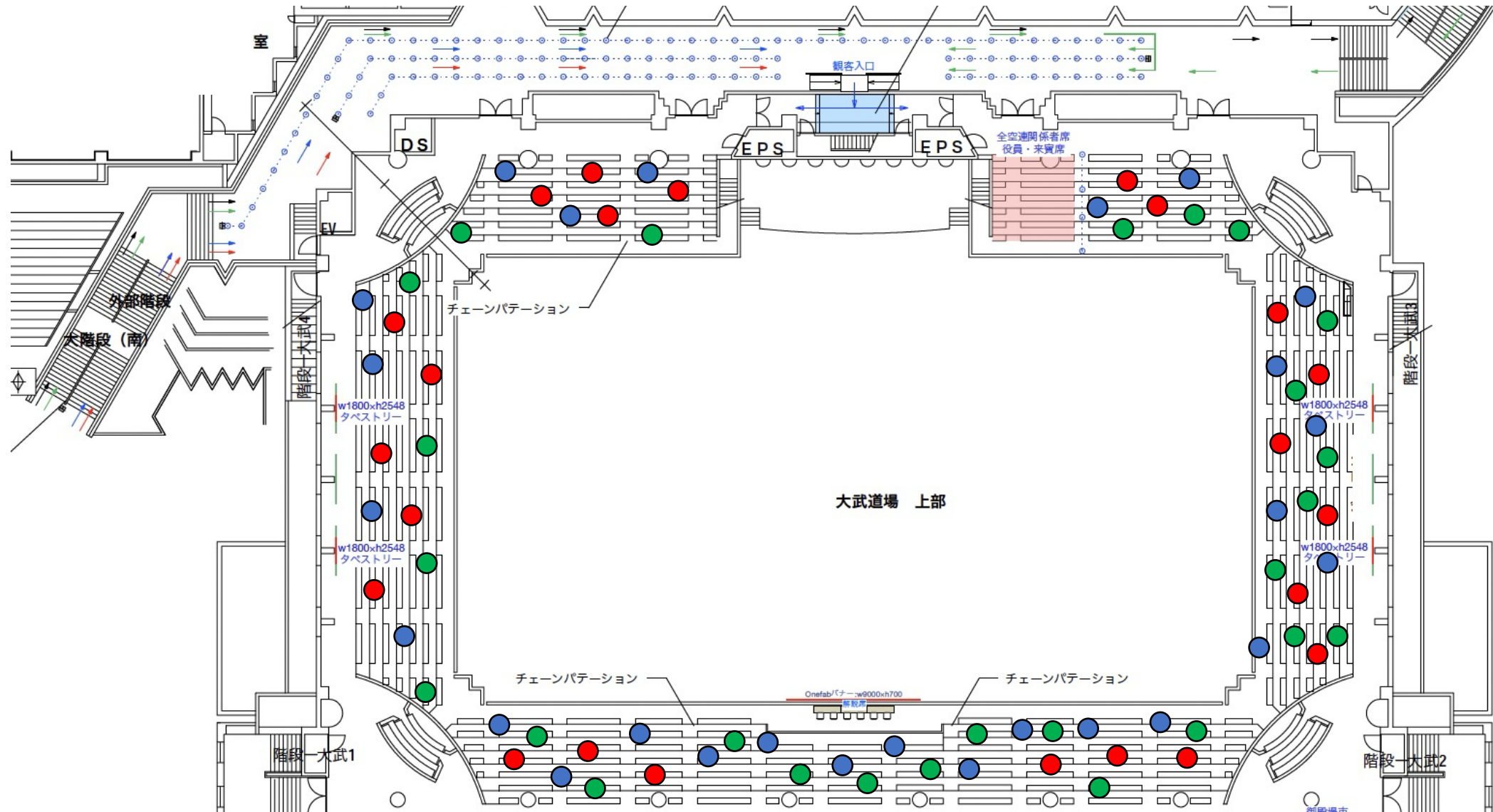
入館から練習・開会式までの流れ（入館後の練習場所について）

第三・第四カテゴリー ①入館まで待機



入館から練習・開会式までの流れ（入館後の練習場所について）

第三・第四カテゴリー ②入館後 ご自身の席を確保、荷物を置き、適宜着替え



入館から練習・開会式までの流れ（入館後の練習場所について）

第三・第四カテゴリー

③2F～3Fへ移動

第三・第四カテゴリー選手は

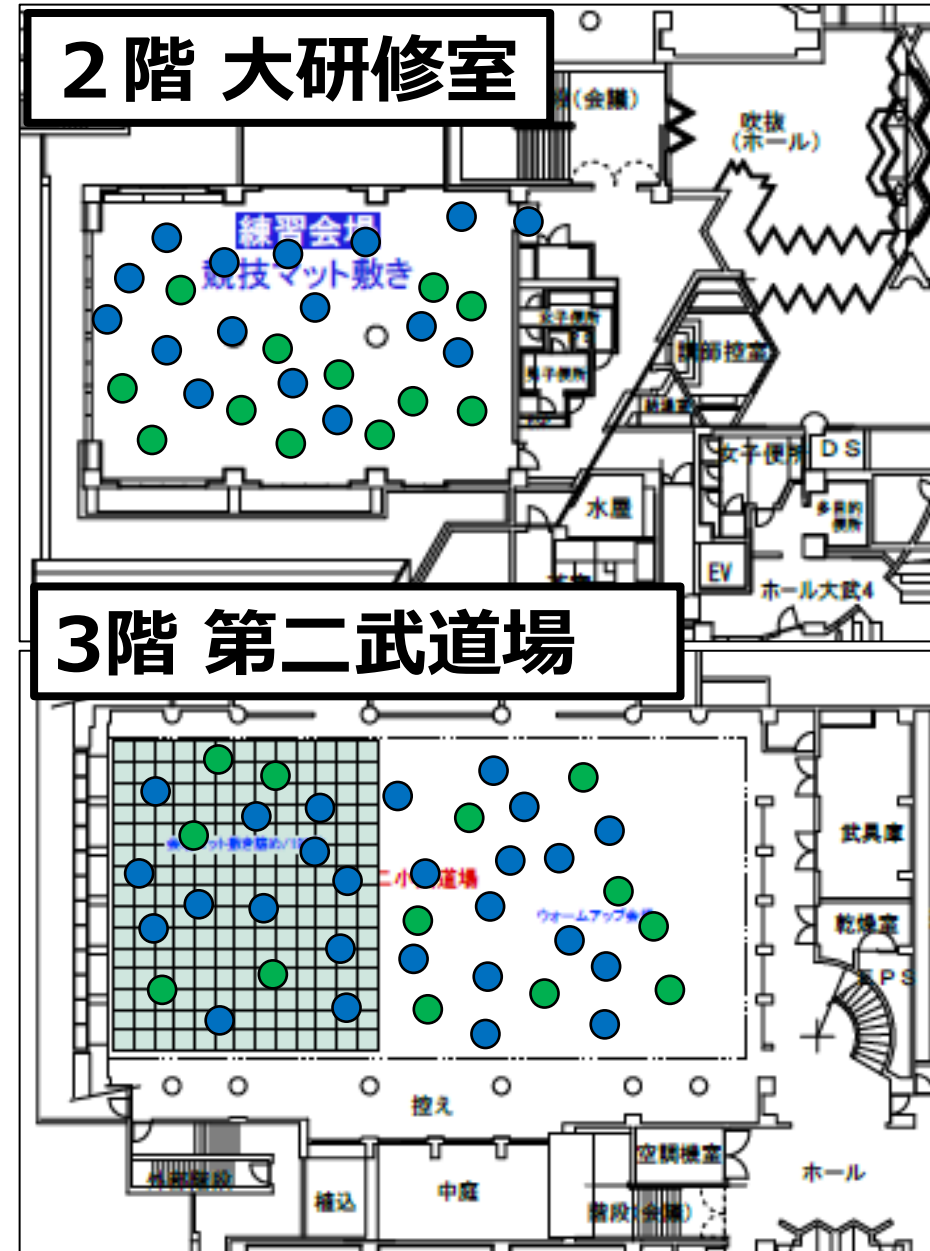
（開会式が始まる前までは）

2F 大研修室

3F 第二武道場

のみで練習可能

※開会式が始まり次第、
1Fへの練習場所も使用可能

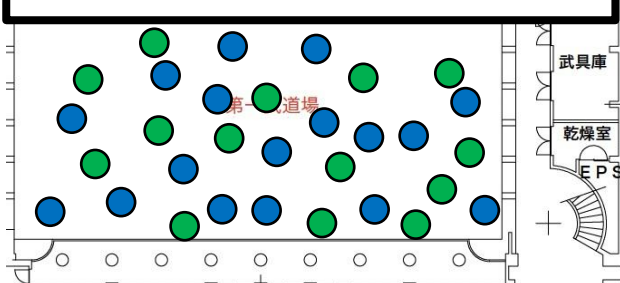


開会式後について

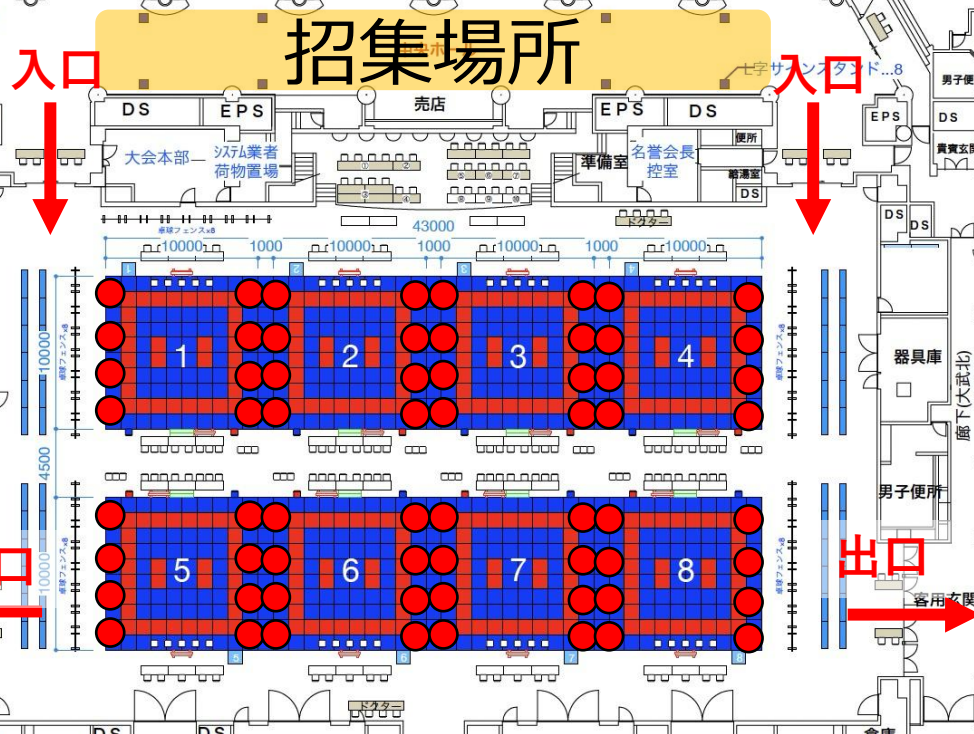
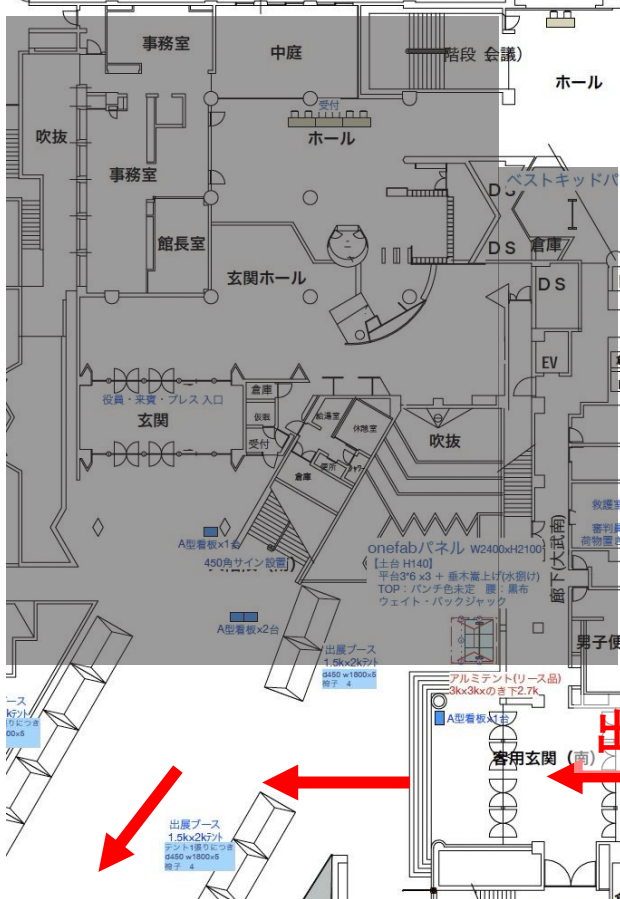
入館		入館～開会式前	開会式後
(形) 8:00～ (組手) 12:45～			
第一カテゴリー 入館開始	(形) 8:10～ (組手) 12:55～	第一カテゴリー 「1階」のみで練習可能	第一カテゴリー 「競技開始」
第二カテゴリー 入館開始		第二カテゴリー 「2・3階」のみで練習可能 ※1階の使用不可	第二カテゴリー すべての練習会場利用可能
第三・四カテゴリー 入館開始	(形) 8:20～ (組手) 13:05～	第三・第四カテゴリー 「2・3階」のみで練習可能 ※1階の使用不可	第三カテゴリー すべての練習会場利用可能

開会式後について

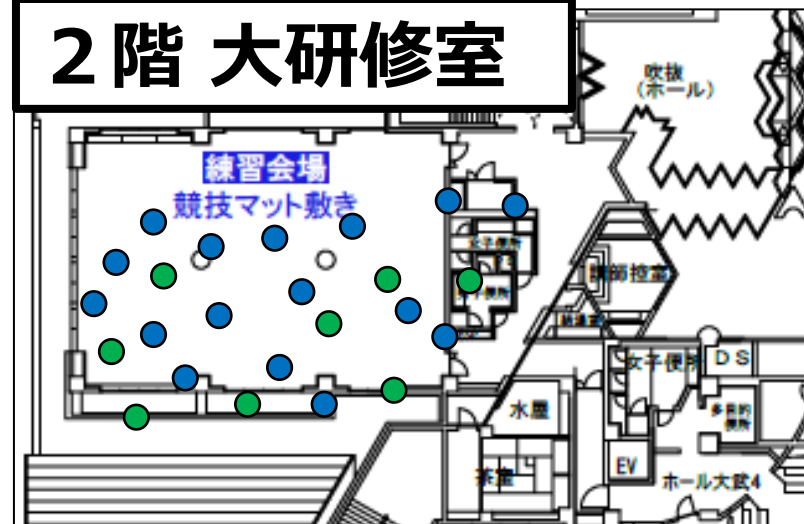
1階 第一武道場



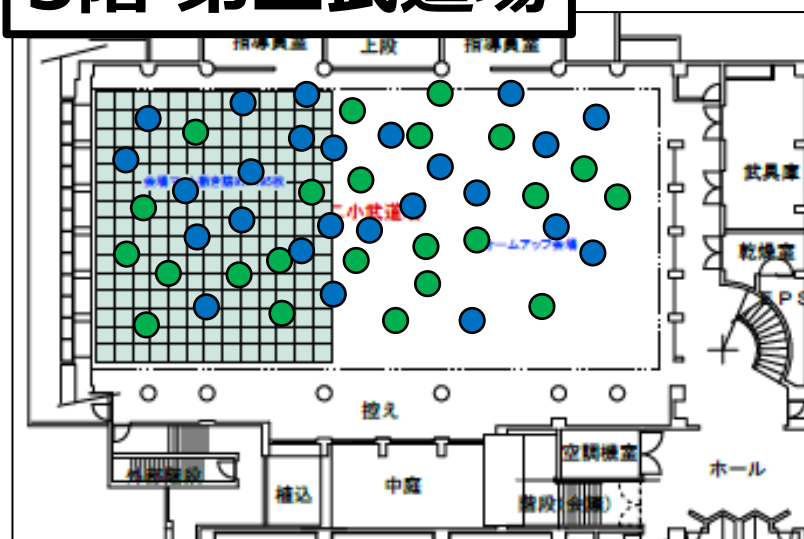
開会式後
第二・第三・第四カテゴリー選手は
「1階」での練習が可能となります



2階 大研修室



3階 第二武道場



競技終了（表彰式と入れ替え）について

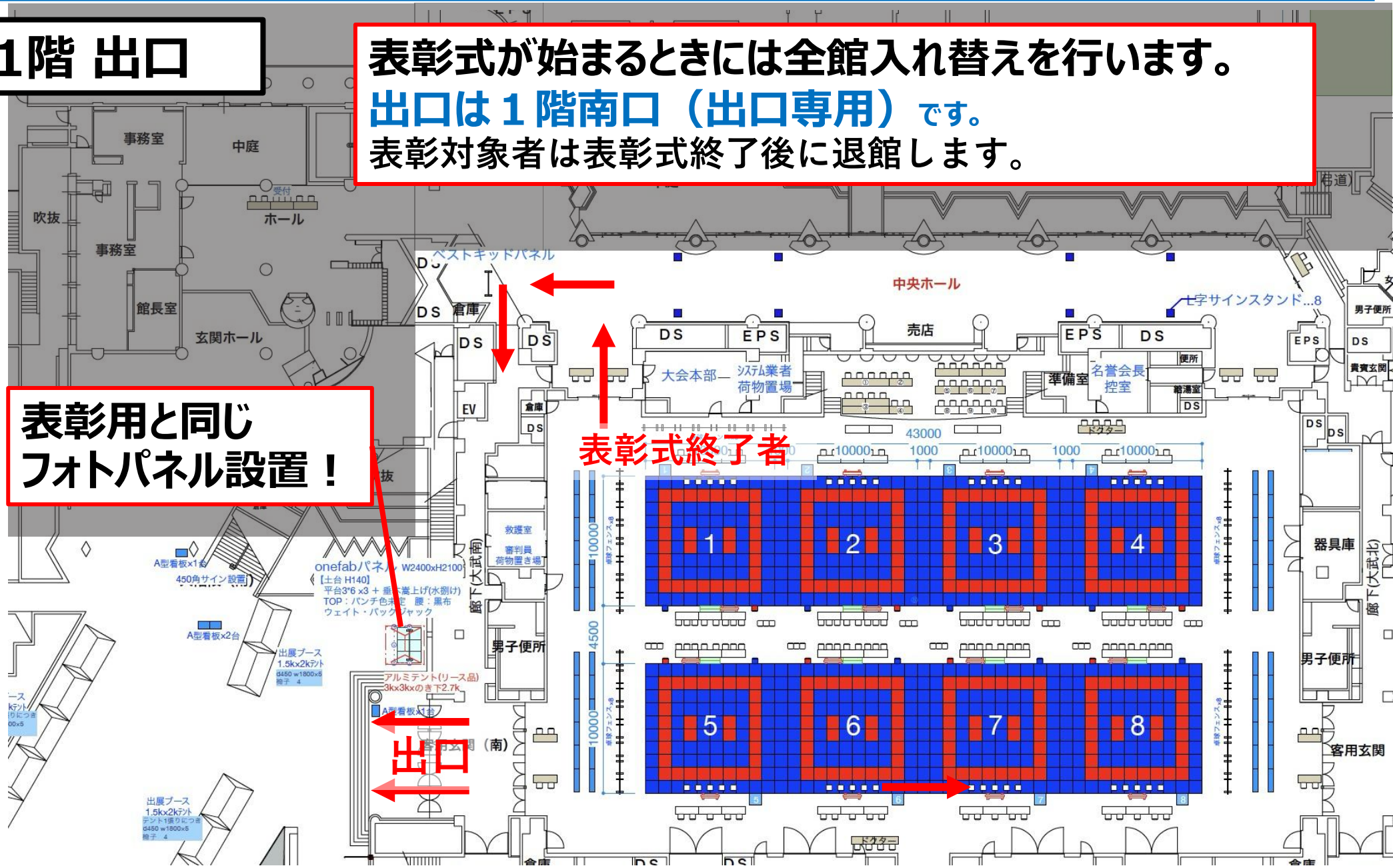
1階 出口

表彰式が始まる時には全館入れ替えを行います。
出口は1階南口（出口専用）です。
表彰対象者は表彰式終了後に退館します。

表彰用と同じ
フォトパネル設置！

表彰式終了者

出口



入館から練習・開会式までの流れ（全体行程）

入館	入館～開会式前	開会式後
(形) 8:00～ (組手) 12:45～		
第一カテゴリー 入館開始	第一カテゴリー 「1階」のみで練習可能	第一カテゴリー 「競技開始」
(形) 8:10～ (組手) 12:55～		
第二カテゴリー 入館開始	第二カテゴリー 「2・3階」のみで練習可能 ※1階の使用不可	第二カテゴリー すべての練習会場利用可能
(形) 8:20～ (組手) 13:05～		
第三・四カテゴリー 入館開始	第三・第四カテゴリー 「2・3階」のみで練習可能 ※1階の使用不可	第三カテゴリー すべての練習会場利用可能

横断幕掲揚について

- ・広告お申込者のみ掲揚可能です。（お申込みの無い方の掲揚は認められません）

靴袋持参について

- ・東京武道館は土足厳禁です。
- ・必ず靴袋をご持参ください。

パラ大会ゼッケンについて

- ・シールタイプのため縫い付けは不要ですが、必要に応じてご対応ください。

大会の配信について

- ・全試合、全空連公式YouTubeでLIVE配信を行います。
- ・TOKYOパラスポーツチャンネルにてLIVE配信を行います。（23日パラ大会のみ）

形エントリーについて

- ・全少大会のエントリーシートは8月8日(金)までにご提出。
準決勝、決勝戦は当日、各コートにて回収します。
- ・パラ大会のエントリーシートは当日、各コートにて記入していただきます。

棄権届について

- ・事前または大会当日（来賓受付横）にご提出ください。

開会式・閉会式について

- ・21日(木) 8時45分より開会式を実施する。
昨年度、総合優勝 東京都・大阪府の監督は大臣旗を持ってご参加ください。
- ・24日(日)競技終了後に閉会式を実施する。
総合優勝に該当する可能性のある監督は必ずご参加ください。

練習会場について

- ・日本空手道会館を開放する予定です。
開放日：20日、21日、22日、23日
開放時間：10時～16時
- ・東湊江小学校（仮設校舎）の体育館を開放する。（空調完備のため午後の選手は
開放日：21日、22日
開放時間：9時～15時（予定）
入場時間ぎりぎりまでご利用ください。）

社会貢献活動について

- ①空手を通じて、競技の枠を超えて社会への関心や貢献する心を育てる。
- ②スポーツが持つ「人と人をつなぐ力」や「世界に広がる可能性」を活動を通じて伝える。

「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」とタイアップ協力！

形競技・組手競技の1・2回戦で獲得したポイント数×20円を寄付

※形競技については1試合5ポイントとする

(最後に) 出場数の増大に関するご依頼

全少大会に出場を希望する多くの選手の希望に応えたい
パラ空手競技者を今まで以上に増やしていきたい

その思いで、空手WEEK2025を成功させたい！

入場

退場

その他
移動

監督・コーチのご協力をお願いいたします。



オフィシャル
サポーター
Pupu

©Pupu u

**第21回全日本パラ
空手道競技大会**

**KARATE
WEEK**

Grow Up!+

磨かれていく、自分。
8/21 木 → 24 日



エアトリ杯

協賛

エアトリ

第25回 全日本少年少女空手道選手権大会

8.29[金] 全国の映画館で公開

**ベスト・キッド
レジェンド**
×



©2025 Columbia TriStar Marketing Group, Inc. All Rights Reserved.